

文部科学省 共同利用・共同研究拠点

立命館大学アート・リサーチセンター 日本文化資源デジタル・アーカイブ研究拠点
2014年度 共同研究成果報告書

2015年 4月 30日 提出

1. 研究課題名	
海外日本美術品・工芸品のデジタル・アーカイブとコレクション研究 (英文標記: Digital Archiving the Japanese arts and research the Japanese art collection in Europe and U.S.A.)	
2. 研究代表者	
氏名(ふりがな)	所属機関・職名
John Carpenter (ジョン・カーペンター)	メトロポリタン美術館・学芸員
3. 研究分担者	
氏名(ふりがな)	所属機関・職名
Bincsik Monika	メトロポリタン美術館 日本部門学芸員
Janice Katz	シカゴ美術館・アソシエート学芸員
Alice Kraemerová	ナールステク博物館日本・韓国担当学芸員
Markéta Hánová	プラハ国立美術館・アジア部・主任学芸員
Hans Thomsen	チューリッヒ大学東洋美術部・教授
小山騰(こやまのぼる)	ケンブリッジ大学図書館日本部門司書
Andrew Gerstle	ロンドン大学 SOAS・教授
Ellis Tinios	リーズ大学・名誉講師
Timothy Clark	大英博物館・日本担当主任学芸員
松葉涼子(まつばりょうこ)	大英博物館・アジア部・研究員
Rosina Buckland	スコットランド国立博物館・東アジア担当上級学芸員
Clare Pollard	オックスフォード大学・アッシュモリアン博物館・学芸員
Annegret Bergmann	ベルリン自由大学美術史学部・准教授
Cora Würmell	ドレスデン州立磁器美術館・学芸員
Matthi Forrer	ライデン民族学博物館・主任学芸員
Ewa Machotoka	ライデン大学・地域研究研究所・准教授
Donatella Filla	キオツソーネ東洋美術館・館長
Bonaventura Ruperti	ヴェネチア大学・日本学科・教授
Silvia Vesco	ヴェネチア大学・アジア・北アフリカ学科・教授
Sonia Favi	ヴェネチア大学・日本学科・助手
Daan Kok	ライデン大学・地域研究研究所・講師

赤間 亮(あかまりょう)	立命館大学・文学部・教授
鈴木桂子(すずきけいこ)	立命館大学・衣笠総合研究機構・教授
金子貴昭(かねこたかあき)	立命館大学・衣笠総合研究機構・准教授
前崎信也(まえざきしんや)	立命館大学・衣笠総合研究機構・専門研究員
加茂瑞穂(かもみずほ)	立命館大学・衣笠総合研究機構・専門研究員
Orsola Battaglia	ヴェネチア大学・博士前期課程
川内有子(かわうちゆうこ)	立命館大学・文学研究科・博士後期課程 D1
Sabine Bradel	チューリッヒ大学リサーチアシスタント、PhD Student
Sawako Takemura Chang	ライデン大学・地域研究所・ Ph.D. candidate

4. 研究課題の概要

欧米各国に散在する日本美術・工芸品をアート・リサーチセンターのデジタル・アーカイブ技術を活用して、デジタル化し、各所蔵機関が共同で利用できる大規模なデータベースを構築する。このデータベースを共同利用しながら、とくに、関連するドキュメント、古典籍をもデジタル化することにより、海外に輸出された美術・工芸品がどのように理解されてきたか、コレクションそのものの総体がどのような性格を持つのか、それらが日本文化理解をどのように深めて来たかを考察する。データベース化により、分野の異なる美術品・工芸品を結びつけ、また、未整理・新収の文化資源についても、継続的にデジタル・アーカイブすることに務める。可能な限り一般公開に結びつけ、この分野の研究環境の高度化を実現する。

5. 研究成果の概要

- 今年度も、継続的に分担研究者が所属する研究組織や関係する組織(全12機関)が所蔵する日本美術・工芸品のデジタル・アーカイブを実施した。
- また、デジタル化資料のデータベース化についても下記の通りに実施した。2016年度分は、リートベルグ博物館の古典籍など、全8機関である。また、2015年以前分の遡及入力文にういても、カリフォルニア大学バークレー校東アジア図書館の銅版画データ・ベースのの他、2機関でよかったね。
- マレガ文庫を事例にして始まった所蔵機関別のデータベースとしては、コフル東洋美術館など9機関が活用をはじめめている。
- 古典籍 DB のオンライン編集機能を強化し、国文学研究資料館「古典籍総合目録データベース」の自動検索、類似作品からのメタデータ取り込システムを実装した。
- 古典籍 DB をポータルデータベース化し、外部データベースの取り込を実施した。